

磁気冷却で 水素を液化

金大など

金大と国立研究開発法人物質・材料研究機構などの研究チームは11日、極低温で運転し続ける磁気冷却システムを開発し、水素を液化させることに成功したと発表した。液化効率の大幅な向上が期待され、水素エネルギーの供給コスト削減につながる。

従来の気体式冷凍機による水素の液化効率は25%程度と低く、解決する技術として磁気冷却が注目されている。磁気冷却の液化効率は理論上50%以上だが、水素の液化には氷点下253

度まで冷却する必要があり、極低温での実現は困難だった。

金大から参加する松本宏一教授（理工研究域数物科学系）は「液化効率はまだ50%に及ばないが、改良を加えて水素液化プラントの実現を目指す」と話した。

初監督作品紹介 國友さんが来社

映画「帆花」

かほく市出身の國友勇吾監督（38）Ⅱ写真Ⅱは11日、北國新聞社を訪れ、初監督作品で、生後すぐに脳死に近い状態と宣告された西村帆花ちゃんほのかと両親の日々を追ったドキュメンタリー映